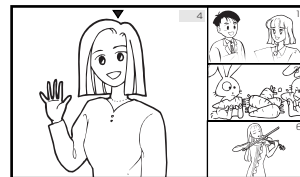
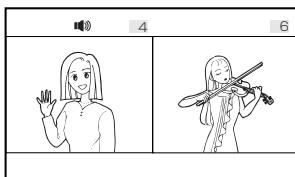
気になる裏番組のチェックや何かおもしろい番組はないかといったときに、簡単な操作で番組の検索をすることができます。

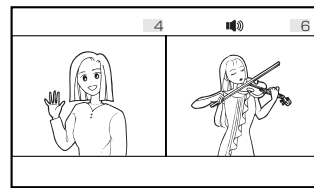
2／マルチ画面モードについて

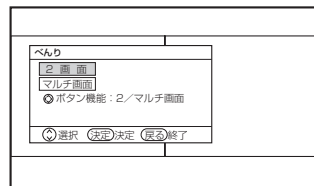
2／マルチ画面モードには2画面モードとマルチ画面モードの2種類があります。

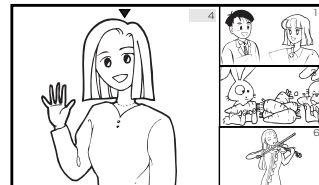
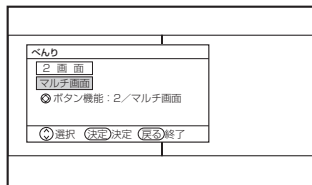
2画面モード：
同時に2つの番組をお楽しみになりたいときなどに便利なモードです。51

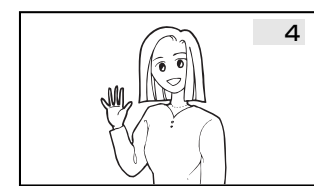
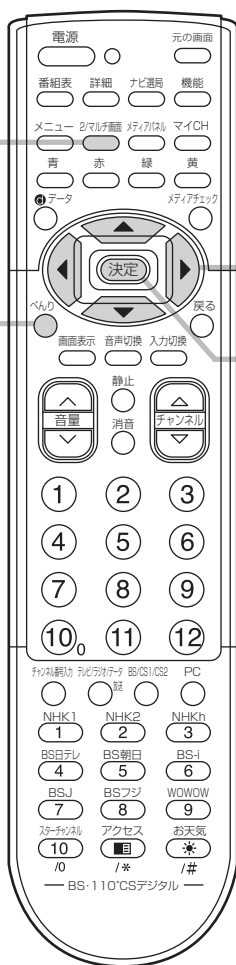
マルチ画面モード：
裏番組のチェックに便利なモードです。
よくご覧になる番組をあらかじめ設定しておきます。53

2／マルチ画面モードの選びかた

1 2／マルチ画面ボタンを押す

最後に見ていたモードが表示されます。
お買い上げ時は、2画面モードが表示されます。

2 べんりボタンを押す

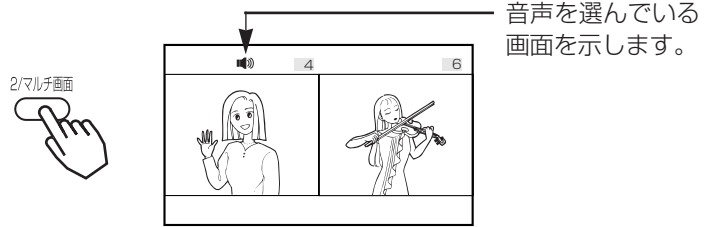
2／マルチ画面モードの選択画面が表示されます。

3 でマルチ画面モードを選び、決定ボタンを押す

2画面またはマルチ画面のうち表示させたいモードを選びます。
決定ボタンを押すと、選択画面が消えてマルチ画面モードに切り換わります。

4 2／マルチ画面ボタンを押す

マルチ画面が終了します。

●2画面のときは、1回押すと拡大表示になります。2画面を終了するときは、さらにもう1回押してください。
●2／マルチ画面モードは、リモコンの戻るボタンで終了することもできます。

2画面を楽しみたいとき

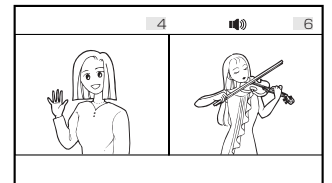
同時に2つの番組をお楽しみになりたいときなどに便利な機能です。

1 2／マルチ画面ボタンを押す

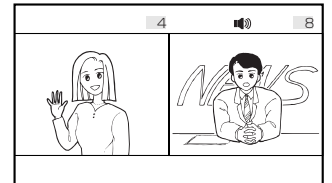
音声を選んでいる画面を示します。

- 2画面が表示されないときは、べんりボタンを押して2画面を選んでください。 50
- 右画面と左画面は、同じチャンネル、または同じビデオモードは選べません。
- BS・CSチャンネルやi.LINK端子に接続したD-VHS画面は、同時に2画面で見ることはできません。
- PC入力をご覧になっているとき、2/マルチ画面ボタンを押すと、PC画面内にテレビ放送やBS・CSデジタル放送、ビデオ入力を子画面表示することができます。2画面をご覧になっているときは、PC入力を選ぶことはできません。 185

2 画面切り換え

で左画面と右画面を切り換える

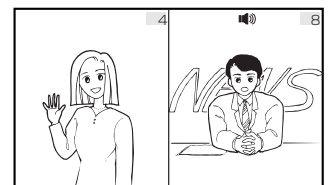
表示が選ばれた画面を示します。

3 チャンネル切り換え

でチャンネルを切り換える

が表示している画面のチャンネルが切り換えられます。

- 左画面を選んでいる場合も同様に、チャンネルを切り換えることができます。
- チャンネルボタンでも選べます。
- ビデオ1～ビデオ6に切り換えるときは、入力切換ボタンで切り換えてください。

4 2画面の拡大

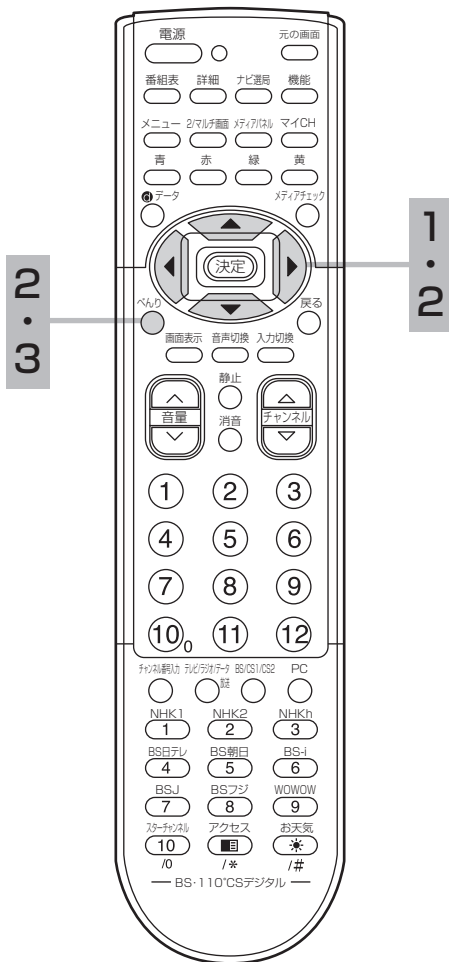
2／マルチ画面ボタンを押す

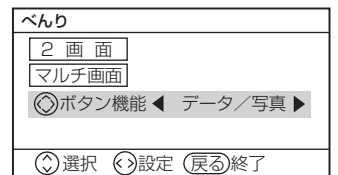
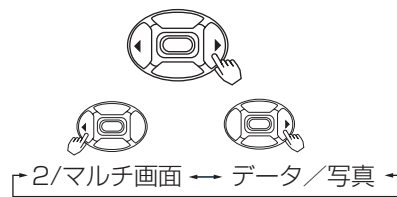
画面が大きくなります。

- 2、3 と同様に画面切り換え、チャンネル切り換えができます。

5 もう一度2／マルチ画面ボタンを押すと表示の画面が1画面となって2画面を終了します

- リモコンの戻るボタンを押して、2画面モードを終了することもできます。

マルチ画面を楽しみたいとき（つづき）

2画面時にBS・CSデータ放送または写真を見る画面を操作するには

1 でBS・CSデータ放送または写真を見る画面を選択する

2 べんりボタンを押し、で「ボタン機能」を選び、で「データ／写真」を選択する

3 設定が終了したらべんりボタンを押す

戻るボタンを押しても設定画面が消えます。

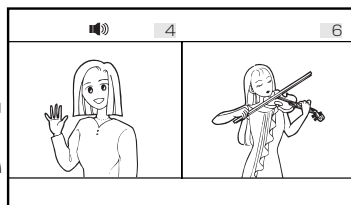
4 BS・CSデータ放送および写真をみる

画面操作のしかたはBS・CSデータ放送 109 および写真を見る 59 をご覧ください。

5 2画面の操作に戻すときは、2 で「2/マルチ画面」を選択します。

メ モ

2画面について

2画面のときの音声出力、モニター出力は、下記のようになっています。

	選んでいる画面	
	左画面	右画面
スピーカー	左画面の音声	右画面の音声
ヘッドホン	右画面の音声	右画面の音声
モニター出力	左画面の映像、音声	右画面の映像、音声

●「写真を見る」画面を選択した際は、音声は出力されません。

2画面時のモニター出力について

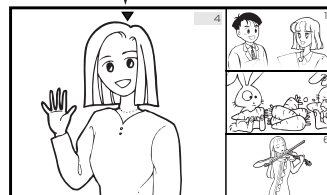
●モニター出力端子からは、マルチ画面の映像は出力されません。
モニター出力端子からは選んでいる画面の映像と音声が出力されます。
BS・CSch固定「入」のとき（録画予約を実行しているとき）は、BS・CSデジタル放送の映像と音声が出力されます。

●ビデオ4，5，6入力端子に入力されたコンポーネント映像と音声はモニター出力端子からは出力されません。

●ビデオ1入力の映像および音声をモニター出力するときは、メニューの「初期設定」「外部機器接続設定」の「モニター出力（ビデオ1）」を「する」に設定してください。69

マルチ画面を楽しみたいとき

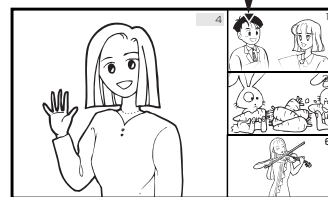
1　2／マルチ画面ボタンを押す

選んでいる画面を示します。

●マルチ画面が表示されないときは、べんりボタンを押してマルチ画面を選んでください。50
●PC入力をご覧になっているとき、2／マルチ画面ボタンを押すと、PC画面内にテレビ放送やBS・CSデジタル放送、ビデオ入力を子画面表示することができます。185
●マルチ画面をご覧になっているときはPC入力を選択できません。

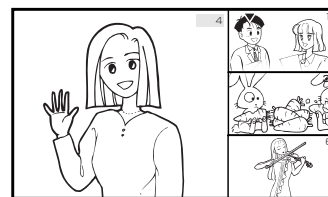
2　画面切り換え

で操作画面を切り換える

▼表示が選んでいる画面を示します。

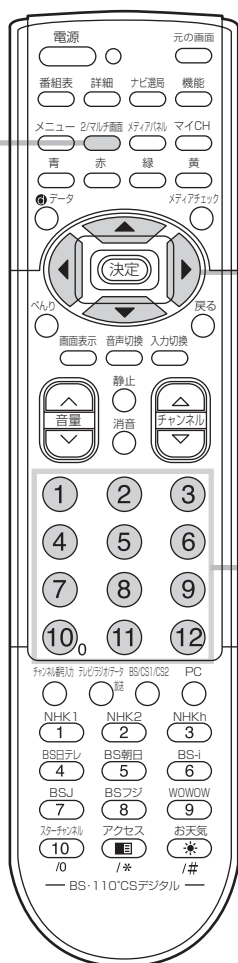
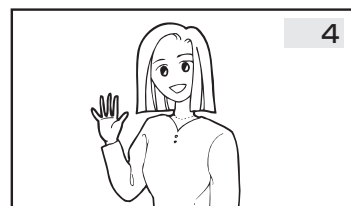
選んでいる画面を示します。

3　チャンネル切り換え

で子画面を選ぶ

選んでいる子画面の表示色が緑色になります。

4　チャンネルボタンで選局する

●入力切換ボタンでビデオモードを選ぶこともできます。
①子画面を選択したときは、でお好みの子画面を選ぶと、選んだ画面（表示色が緑色）が動画で表示されます。
他の子画面は、静止画で表示されます。
何も操作しないときは、自動的に番組内容を更新します。
②決定ボタンを押すと、選んでいた子画面を選択して4画面を終了します。
●操作画面が子画面のときは、BS・CSデジタル放送は選局できません。
●操作画面が親画面のときは、、チャンネルボタンまたは入力切換ボタンで切り換えることができます。また、入力切換ボタンでコンポーネント入力を選択することもできます。

5　もう一度2／マルチ画面ボタンを押すと終了する

リモコンの戻るボタンを押して、
マルチ画面を終了することもできます。

お知らせ

マルチ画面時の画面切り換えについて

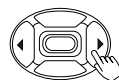
●マルチ画面をご覧になっているとき、PC入力を選択することはできません。
●子画面は、BS・CSデジタル放送およびビデオ4～6入力を選択することはできません。

マルチ画面時の音声についてのご注意

マルチ画面時は、スピーカー、ヘッドホン共に親画面の音声が出力されます。子画面の音声は出力されません。

多機能の使いかた

マルチ画面を楽しみたいとき(つづき)

マルチ画面時にBS・CSデータ放送または写真を見る画面を操作するには

1 でBS・CSデータ放送または写真を見る画面を選択する

データ放送

2 べんりボタンを押し、で「ボタン機能」を選び、で「データ／写真」を選択する

3 設定が終了したらべんりボタンを押す

戻るボタンを押しても設定画面が消えます。

4 BS・CSデジタル放送および写真をみる

画面操作のしかたはBS・CSデータ放送 109 および写真を見る 59 をご覧ください。

5 マルチ画面の操作に戻すときは
2 で「2/マルチ画面」を選択します。

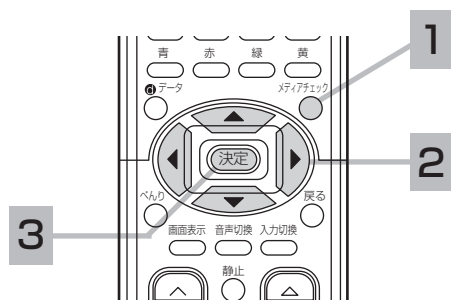
メ モ

マルチ画面のモニター出力について

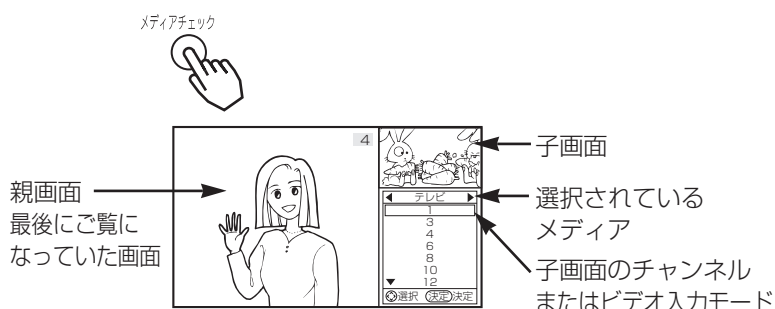
- モニター出力端子からは、マルチ画面の映像は出力されません。モニター出力端子からは親画面の映像と音声が出力されます。BS・CSch固定「入」のとき（録画予約を実行しているとき）は、BS・CSデジタル放送の映像と音声が出力されます。
- ビデオ4〜ビデオ6入力端子に入力されたコンポーネント映像と音声はモニター出力端子からは出力されません。
- ビデオ1入力の映像および音声をモニター出力するときは、メニューの「初期設定」「外部機器接続設定」の「モニター出力（ビデオ1）」を「する」に設定してください。69

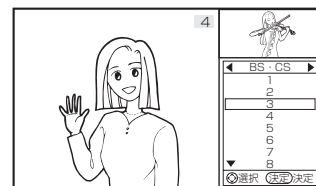
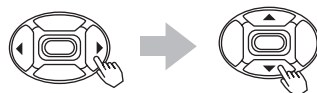
チャンネル合わせでチャンネル設定を変更したいときは

引越しなどにより、チャンネル合わせ（地域番号）で地域番号を変更したり、受信設定でCHボタンの設定を10キー（CATV）に変更したときは、マルチ画面のチャンネルが自動的に更新されます。必要に応じて、もう一度設定してください。

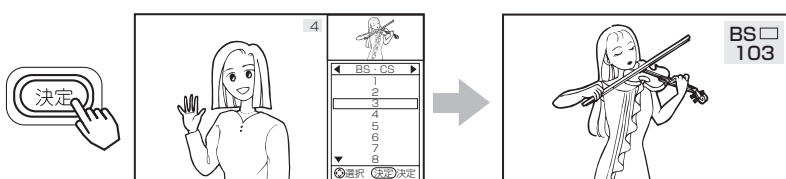
テレビ（地上波）放送、BS・CSデジタル放送、外部機器からのビデオ入力映像をメディアの違いを気にすることなく、気軽に画面で選ぶことができます。

メ モ

- メディア「テレビ」は、空きチャンネルを表示しないようにできます。（CHスキップ設定で「スキップする」に設定した場合 148 ）
- メディア「BS・CS」は、リモコンのBS・CSチャンネルボタン（1〜10、アクセス（＊）、お天気（#））の番号を表示したものです（チャンネル番号ではありません）。
- リモコンのBS・CSチャンネルボタンは、お買い上げ時 78 のBSデジタル放送が設定されています。
  メディア「BS・CS」で子画面に表示されるBS・CSデジタル放送を変更したいときは、BS・CSチャンネルの設定（ワンタッチ選局を設定する）159 にしたがって設定しなおしてください。
- メディア「外部機器」は、使用しない入力を表示しないようにできます。（メディア操作設定で「スキップする」に設定した場合 71 ）
- CHスキップ設定 148 でテレビ放送のすべてのチャンネルが「スキップする」設定のときは、メディアチェック画面は操作できません。
- メディア操作設定 71 で、すべての入力が「スキップする」に設定されている場合は、メディア「外部機器」は選択できません。
- 親画面でBS・CSチャンネルまたはi.LINK接続によるD-VHS入力をご覧になっているときは、子画面でメディア「BS・CS」は選択できません。
- BS・CSch固定「入」のとき（録画予約が実行中のとき）は、メディア「BS・CS」は選択できません。
- メディア「外部機器」は、i.LINK接続によるD-VHS入力およびPC入力は表示できません。

1 メディアチェックボタンを押す

- BS・CSチャンネルおよびi.LINK接続によるD-VHS入力は、同時に2画面で見ることはできません。
- PC入力をご覧になっているときは、メディアチェック画面にすることはできません。またメディアチェック画面のときにPC入力を選ぶことはできません。

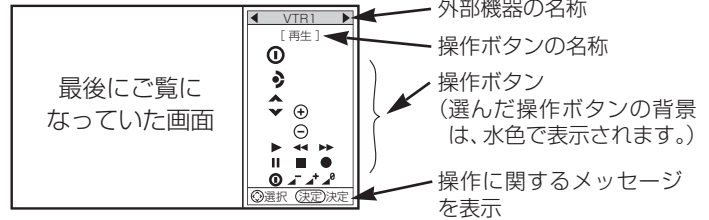
2 でメディア（テレビ放送、BS・CSデジタル放送、外部機器）を選択し、でチャンネルまたはビデオ入力を選ぶ

- メディアはテレビが最初に選択されます。
- メディアを切り換えたときは、最上段のチャンネルまたはビデオ入力モードが選択されます。
- 「▼」の表示があるときは、 を押すと次のページが表示されます。
- 「▲」の表示があるときは、 を押すと前のページが表示されます。
- 親画面はチャンネルまたは入力切換ボタンで選ぶことができます。

3 決定ボタンを押す

子画面で選んでいたチャンネルまたは入力モードが選択され、メディアチェック画面を終了します。

- もう一度、メディアチェックボタンを押すか、または元の画面ボタンを押しても終了することができます。この場合は親画面で選んでいたチャンネルまたは入力モードのまま、メディアチェック画面を終了します。

多機能の使いかた

お手持ちの外部機器の基本的な機能を、本機のリモコン送信機で本機のリモコン受信窓に向かって操作できます。
操作できる外部機器とメーカーについては、72 をご覧ください。

メディアパネル画面の説明

操作ボタン一覧

⏻	:電源	▶	:再生	⊕	:チャンネルアップ
	:テープナビ(日立製VTRのみ)	⏸	:一時停止	⊖	:チャンネルダウン
	:ナビ/メニュー	■	:停止		:衛星切換
▲▼◀▶	:カーソル	●	:録画	⓪~⑨	:チャンネル番号
○	:決定	◀◀	:巻戻し/早戻し	⏻	:アンプ電源(AVアンプ)
		▶▶	:早送り		:音量アップ(AVアンプ)
		⏮	:一つ前へスキップ		:音量ダウン(AVアンプ)
		⏭	:一つ先へスキップ		:消音(AVアンプ)

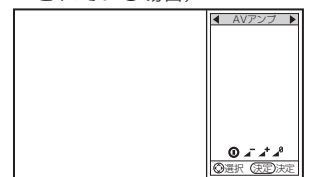
メディアパネル画面の使いかた

準備

①あらかじめ接続する外部機器をメディア操作設定画面で登録します。70
②メディア操作モードを設定します。64

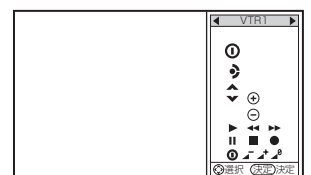
1 メディアパネルボタンを押す

メディアパネル画面が表示されます。

(テレビにAVアンプが設定されている場合)

●PC入力画面をご覧になっているときには操作できません。

2 ◀▶で操作する外部機器を選ぶ

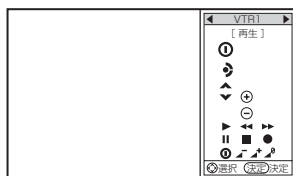
◀▶を押すごとに、下記の入力端子に接続した外部機器が選択できます。

テレビ ⟷ ビデオ1・・・ビデオ6

●メディア操作設定で各入力端子に設定した外部機器の名称が表示されます。右図はビデオ1入力端子に外部機器VTR1を設定したときの例です。
●テレビは、テレビ放送とBS・CSデジタル放送を意味します。
●入力スキップを設定したビデオ入力は選ぶことができません。
●メディアパネル画面の外部機器にPC入力を選ぶことはできません。

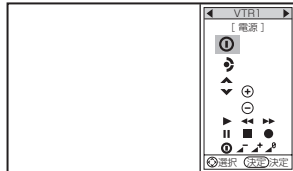
お知らせ

●メディアパネル機能をご使用になるにはメディア操作設定 70 で、ご使用になる外部機器とメーカーを設定してください。
●メディアパネル機能で操作できる外部機器とメーカーは 72 をご覧ください。
●BS・CSデジタル放送を予約録画実行中(BS・CSch固定が「入」)のときは、メディアパネル機能をご使用になれません。
●手順4で決定ボタンは長押ししないでください。リモコン送信機とメディアコントローラーからのリモコン信号が干渉しやすくなり、外部機器が正常に動作しにくくなることがあります。

3 決定ボタンを押す

操作する外部機器の映像をご覧になりたいときに押します。

●操作する外部機器が接続されたビデオ入力が選択されます。

4 を押し で操作ボタンを選び、決定ボタンを押す

を押すと、カーソルが操作ボタンに移ります。
決定ボタンを押すとメディアコントローラーのリモコン発光部から外部機器を制御する信号が送信されます。

5 メディアパネルボタンを押す

●メディアパネル画面が解除されます。
●チャンネルボタン、チャンネルアップボタン、入力切換ボタンを押すと、メディアパネル画面は解除されます。
●元の画面ボタンを押した場合もメディアパネル画面が解除されます。

メ モ

●入力端子「テレビ」で外部機器に「AVアンプ」を設定すると、入力端子「ビデオ1」～「ビデオ6」でも共通で使用することができます。72
●操作ボタンのチャンネルアップダウン（⊕、⊖）、音量アップ/ダウン（◢+、◢-）は、決定ボタンを押す毎に1チャンネルまたは1ステップずつ変化します。
●操作ボタンの巻戻し（早戻し）/早送り（◀◀、▶▶）、スキップ（⏮、⏭）は、決定ボタンの長押しによる連続操作に対応していないため、外部機器付属のリモコン送信機と同じ操作ができないことがあります。
●選択された外部機器または操作ボタンは、チャンネルまたは入力の切り換えを行うと、外部機器は「テレビ」に戻ります。

多機能の使いかた

リモコンスルー機能で操作する

本機のモニター部とAVCステーションに接続した外部機器を離れた場所に設置したときに、画面を見ながら外部機器を操作したいときに、外部機器付属のリモコン送信機を、本機のモニターのリモコン受信窓に向かって操作します。
本機能をご使用になるときは、「メディア操作」の設定を「2」に設定します。64

お知らせ

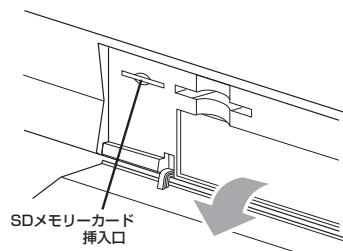
●ご使用の外部機器によっては、リモコンスルー機能で操作できないことがあります。ことようなときは、外部機器のリモコン受信窓に向かって操作してください。
●BS・CSデジタル放送を予約録画実行中（BS・CSch固定「入」）のときは、リモコンスルー機能をご使用になれません。
●本機のモニター部とAVCステーションに接続した外部機器を近い位置に設置したときなどに、本機に向かって操作したリモコン信号とメディアコントローラーからのリモコン信号とが干渉して正常に動作しないことがあります。このようなときは、「メディア操作」の設定を「1」にして 64 、ご使用の外部機器付属のリモコン送信機を外部機器のリモコン受信窓に向けて操作してください。
●リモコンスルー機能は、モニターのリモコン受信窓でのみ動作します。AVCステーションのリモコン受信窓では動作しません。

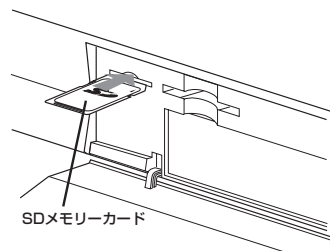
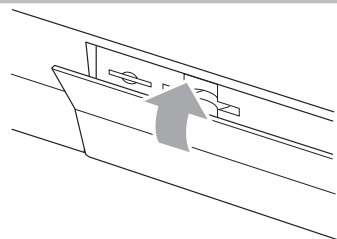
本機は、デジタルカメラでSDメモリーカードに記録した静止画像を再生して、テレビ画面でご覧になることができます。(この時、音声は出力されません。)

お守りください

SDメモリーカード（またはマルチメディアカード）以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。

SDメモリーカードを入れる

1 AVCステーション前面のとびらを開ける

2 SDメモリーカードを挿入する

SDメモリーカードには裏表があります。表面を上にして、まっすぐ奥まで差し込んでください。

3 AVCステーション前面のとびらを閉める

SDメモリーカードの抜きかた

SDメモリーカードの抜きかた

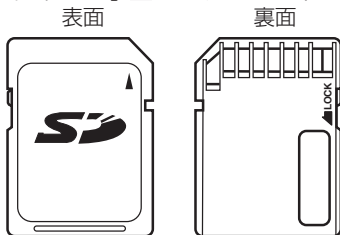
挿入されているSDメモリーカードを奥に押して指をはなせば出てきます。

お知らせ

SDメモリーカードについて

●ＳＤメモリーカード（SD™）は、著作権保護機能を内蔵したほぼ切手サイズの小型メモリーカードです。

表面

裏面

●マルチメディアカード（MultiMediaCard™）との上位互換があるため、本機ではSDメモリーカードと同様にマルチメディアカードもご使用になれます。

●メモリーカードに記録されている容量によっては記録されている画像をすべてご覧になれない場合があります。

お守りください

SDメモリーカードの取り扱いについて

●メモリーカードは精密機械です。曲げたり、無理な力や衝撃を与えたり、落としたりしないでください。

●メモリーカードの金属部（電極）に直接触れたり、汚れをつけたりしないでください。

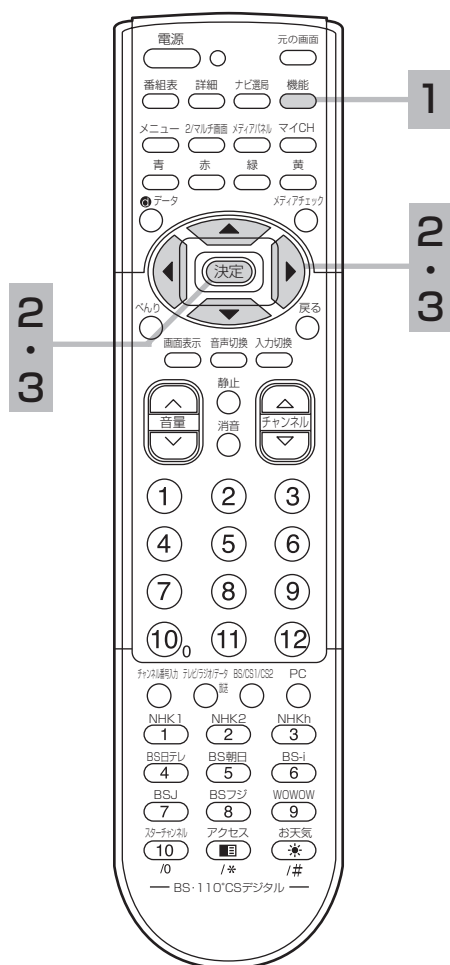
●メモリーカードを加工したり、分解したりしないでください。

●メモリーカードに水をかけたり、高温多湿の場所、または腐食性のある環境でのご使用・保管は避けてください。

●メモリーカードの持ち運びや保管時は、静電気や電気的ノイズの影響を受けないように注意してください。静電気や電気的ノイズの影響を受けると、記録したデータが消滅（破壊）することがあります。

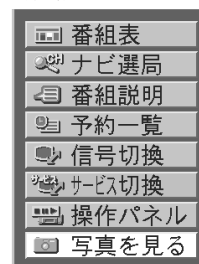
●メモリーカードの画像を見ているときは、AVCステーションの電源を切ったり、メモリーカードを抜かないでください。メモリーカードのデータが破壊されることがあります。

写真を見る

本機ではデジタルカメラなどで記録した画像データを表示することができます。
表示できる画像データは、DCF規格の画像データです。

1 機能ボタンを押す

機能メニュー画面が表示されます。

2 で「写真を見る」を選び、決定ボタンを押す

写真を見る画面が表示されます。

メモリーカードが挿入されていることを確認してください。

3 で画像を選び、決定ボタンを押す

選択した画面が1画面表示されます。

- ●画像データのサムネイルを最大9個表示します。10枚以上の画像データがSDメモリーカードに登録されているときは、下端からボタンで表示送りすることができます。
- ●黄色ボタンを押すごとに、90度づつ時計まわりに回転します。
- ●画像を選択して赤ボタンを押すと、スキップ設定がされます。スキップ設定された画像データはスライドショーでは表示されません。
- ●数字ボタンで3桁の数字を入力すると、指定した画像データの表示に切り換えることができます。12枚目の表示に切り換えるときは、10/0、1、2と押します。

4 戻るボタンを押す

写真を見る画面に戻ります。

5 戻るボタンを2回押す

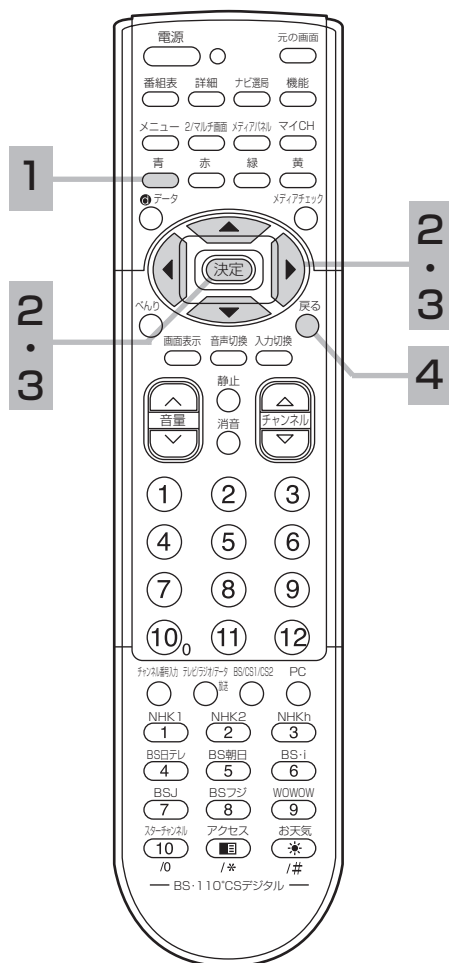
写真を見る画面を終了します。

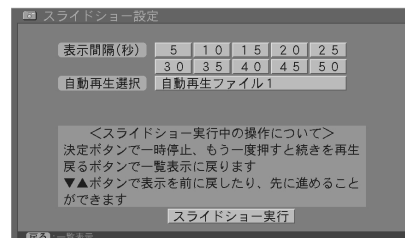
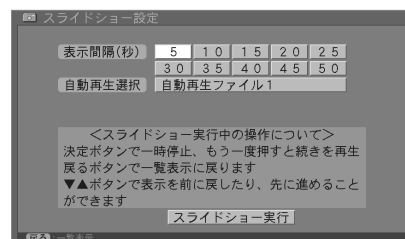
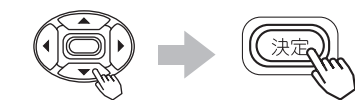
お知らせ

- ●水平方向の画素数が3072画素、垂直方向の画素数が2304画素をこえる画像は表示することができません。
- ●表示できる画像データは999個までです。
- ●DCF(Design rule for Camera File system)では、デジタルカメラの統一フォーマットとして制定された画像ファイルフォーマットです。DCF対応のデジタル機器では、相互に画像ファイルを利用することができます。
- ●サムネイルがない画像データはサムネイルが表示されません。
- ●パソコンなどで編集した画像データや画像データの種類によっては表示されないことがあります。

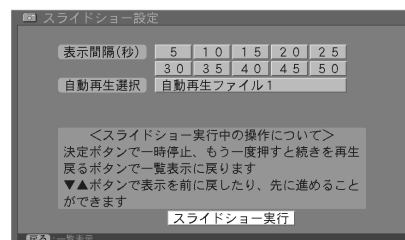
スライドショーを表示する

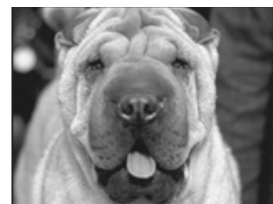
画像データを自動的に切り換えて表示することができます。

写真を見る 63 を表示させます。

1 青ボタンを押す

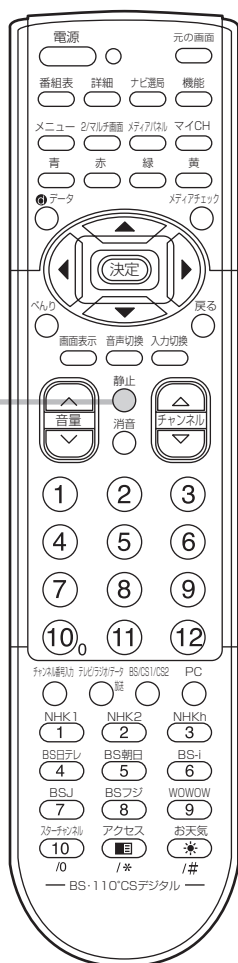
スライドショー設定画面が表示されます。

2 で表示間隔を選び、決定ボタンを押す

●表示間隔は、画像を表示し終わってから次の画像を表示し始めるまでの時間です。
●SDメモリーカードに「DPOF自動再生ファイル」が入ってるときは、自動再生選択の部分に選択項目が表示されます。

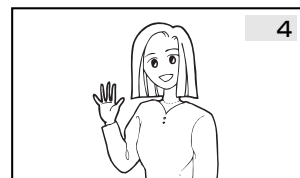
3 で「スライドショー実行」選び、決定ボタンを押す

スライドショー（自動設定）が開始されます。

4 戻るボタンを押す

スライドショーを終了し写真を見る画面に戻ります。

お知らせ

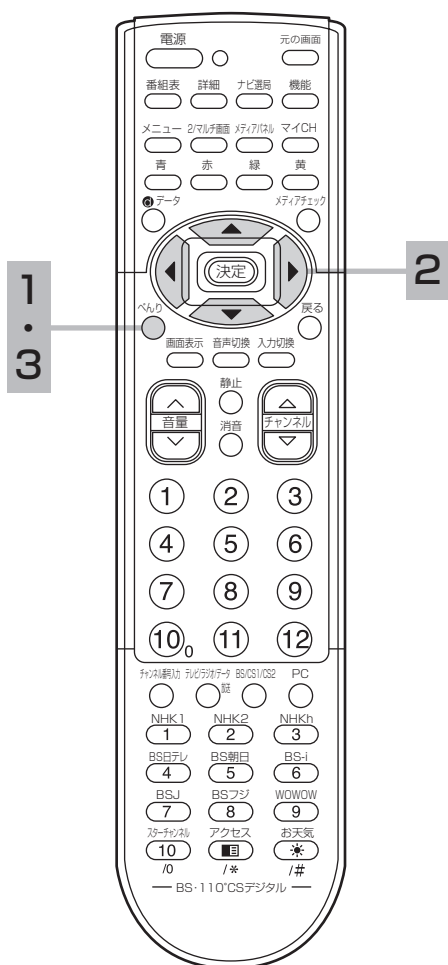
●DPOF自動再生ファイルとは、スライドショーで表示する画像の順番などが記述されたファイルです。本機には、このファイルの作成機能はありません。自動再生ファイルを選択すると、表示間隔の項目は選択できません。
●DPOF自動再生ファイルを選択して、スライドショー表示する場合、本機で設定したスキップと回転の設定は反映されません。
●スキップと回転の設定内容は、記録されている内容が異なるSDメモリーカードを挿入するまで保存されます。
●最後の画像データを表示した後は、自動的に最初の画像データに戻って表示が続けられます。

テレビ画面を一時的に止めて見たいときに便利な機能です。

1 静止ボタンを押す

2 もう一度静止ボタンを押すと終了する

多機能の使いかた

お知らせ

- PC入力をご覧になっているときは、静止画にすることはできません。
- 2画面、4画面を表示中は、静止ボタンで静止画にすることはできません。
- 静止画面で2/マルチ画面ボタンを押すと、静止画は解除されます。
- テレビ放送とBS・CSデジタル放送の静止画を表示しているときは、(選局)やチャンネルボタンで左側の画面（動画）のチャンネルを選ぶことができます。ビデオ入力信号の静止画を表示しているときは、左側の画面（動画）を切り換えることはできません。
- コンポーネント入力信号の静止画は、次のような場合は解除されます。
  - ・入力信号が切り換わったとき
  （例えは525iから1125iに切り換わったときなど）
  - ・コンポーネント入力端子に接続した機器の電源を切ったときなど

指定した時間が経つと、自動的に電源を切ることができます。
お休みのときなどにご利用ください。

1 べんりボタンを2回押す

2 で「オフタイマー」を選び、でお好みの時間を設定する

ボタンを押すごとに下図のように切り換わります。

●オフタイマーの設定時間は30分間隔で最大120分までです。
●時間を設定したときからタイマー動作が始まります。

3 設定が終了したらべんりボタンを押す

元の画面ボタンを押しても、設定画面が消えます。

オフタイマーを確認・解除したいとき

① 1 の操作を行います。
オフタイマーの残量時間が1分間隔で確認できます。
②オフタイマーを解除するときは、2 の操作で「切」に設定します。
③ 3 の操作で画面表示を消します。

4 電源が切れる

設定した時間になると電源が切れます。

お知らせ

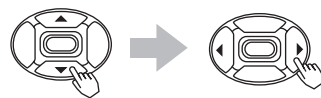
●電源を切るとオフタイマーは解除されます。
●オフタイマーは多少の誤差が生じることがあります。
●オフタイマー動作中に停電になりますと、停電が復帰しても、安全のためテレビはオフになります。

ワイドクリアビジョン放送の識別信号受信設定

ワイドクリアビジョン放送を受信したとき、自動的に最適画面サイズに換えることができます。

1 メニューボタンを押す

2 で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

3 で「EDTVⅡ識別」を選び、で設定する

設定項目		設定のポイント
EDTVⅡ識別	する⟷しない	「する」： ワイドクリアビジョン放送のとき、画面サイズを自動的に切換えます。 「しない」： 電波受信状態などにより正しく動作しない場合は「しない」にします。

4 設定が終了したらメニューボタンを押す

元の画面ボタンを押しても、設定画面が消えます。

お知らせ

- ワイドクリアビジョン放送受信中に画面表示ボタンを押したとき、またはチャンネル切り換え、入力切り換えをしてワイドクリアビジョン放送を受信したときは ワイド が表示されます。
- ワイドクリアビジョン放送をビデオに録画し再生する場合や、電波受信状態（ゴースト、弱電波など）によっては、ワイドクリアビジョン放送識別がうまく動作しない場合があります。このような場合は「しない」に設定して、お好みのワイドモードに設定してください。34

メディア操作機能をご使用になるには

ビデオデッキやDVDプレーヤーなど、本機と接続したお手持ちの外部機器のリモコン操作を、本機のリモコン受信窓に向かって操作することができます。
本機のモニター部とAVCステーションを離れた場所に設置したときなど、画面を見ながら操作したいときに便利です。
メディア操作機能を使用して外部機器を操作するには、あらかじめメディアコントローラーの接続と取り付け 132 が必要です。

メディア操作機能について

メディアパネル機能 56

お手持ちの外部機器の基本的な機能を、本機のリモコン送信機で本機のリモコン受信窓に向かって操作できます。
あらかじめ接続する外部機器をメディア操作設定画面で登録しておく必要があります。 70

リモコンスルー機能 57

お手持ちの外部機器を外部機器付属のリモコンで本機のリモコン受信窓に向かって操作することができます。
本機のモニター部とAVCステーション部に接続した外部機器を離れた場所に設置したときなどに使用します。

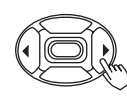
お知らせ

- メディア操作機能をご使用になるには、 132 のメディアコントローラーの接続と取り付けが必要です。
- ご使用になる外部機器によっては、メディア操作機能を使って操作できないこともあります。このようなときは、ご使用の外部機器付属のリモコン送信機を外部機器のリモコン受信窓に向けて操作してください。
- BS・CSデジタル放送を予約録画実行中（BS・CSch固定が「入」）のときは、メディア操作機能をご使用になれません。
- リモコンスルー機能はモニターのリモコン受信窓でのみ動作します。AVCステーションのリモコン受信窓では動作しません。

メディア操作モードを切り換える

1 メニューボタンを押す

2 で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

3 で「メディア操作」を選び、 でお好みのモードを選ぶ

で次のようにモードが切り換わります。

「1」：メディアパネル機能のみご使用になれます。
「2」：メディアパネル機能とリモコンスルー機能が併用できます。

- 本機のモニター部から離れたところにある外部機器を操作したいときは、「2」に設定します。
- お買い上げ時のメディア操作モードは、「1」が設定されています。

4 メニューボタンを押す

元の画面ボタンを押しても、設定画面が消えます。

消費電力を節約したいとき

1
・
4

2
・
3

2

1 メニューボタンを押す

2 で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

3 で「低消費電力」を選び、でお好みのモードを選ぶ

で次のようにモードを切り換えられます。

切 ←→ 入

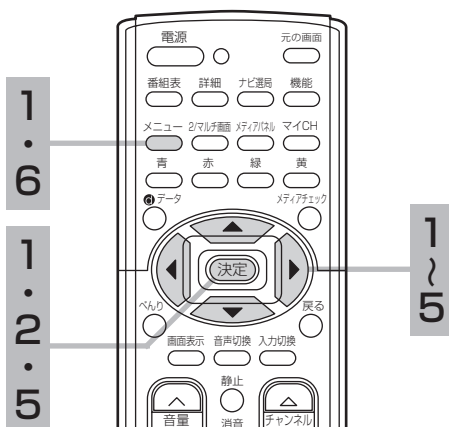
「切」：通常の消費電力状態になります。
「入」：消費電力を節約した状態になります。

●「低消費電力」を「入」にすると、明るさは少し暗くなりますが、そのぶん節電に役立ちます。

4 メニューボタンを押す

元の画面ボタンを押しても、設定画面が消えます。

スクリーンセーバーをご使用になるには

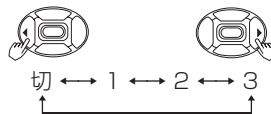
BS・CSデータ放送、写真を見る、PC入力の時、ゲーム機など長時間同じ画像（動きの少ない画像）をご覧になる、または繰り返し表示させた場合、焼き付き現象が出る場合があります。この場合、このスクリーンセーバーをご使用になると低減することができます。

1 メニューボタンを押し、◎で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

2 ◎で「スクリーンセーバー」を選び、決定ボタンを押す

3 焼き付き現象が生じにくくする場合

焼き付き現象を生じにくくするために、画面を2画素ずつ移動させます。動きの少ない画像（特にPC入力時）のときは「1」を選択してください。

◎で「画面移動」を選び、◎で設定する

◎で次のようにモードが切り換わります。

「切」：画面移動しない
「1」：20分おきに移動する
「2」：40分おきに移動する
「3」：60分おきに移動する

お買い上げ時は「1」に設定されています。

お知らせ

焼き付きが軽度のときは、白パターンを表示する、または動画を映すことにより、目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは、完全には消えません。

メモ

1.画面移動について

画面移動は1回の移動につき2画素ずつ移動します。移動する方向は「切」から「1」（又は「2」、「3」）を選択したときは右へ、順次選択した時間がたつごとに左下A→左上B→右上C→右下Dと移動し、ひし形状にくり返します。

2.背景色について

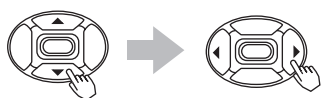
- 写真を見る画面、ノーマルワイドの画面、2画面、PC入力画面の背景には、通常、映像部分との明るさの差が少ない「グレー」を選ぶことにより、焼き付きを低減します。背景色を「黒」にした画面でご覧になると背景以外の映像部分のみが焼き付いてしまうことがあります。背景色は極力「グレー」でお使いになることをおすすめします。
- ビスタサイズやシネスコサイズの映像のように、送り側の信号に付加された黒帯の明るさは変えられません。

3.白パターンについて

焼き付き現象が生じた場合は、「白パターン」を選択して画面全体を白くします。この状態で10分間以上継続してください。まだ残っている場合は時間を延長してください。

4 写真を見る、ノーマルワイドやPC入力時の焼き付きが生じにくくする場合

写真を見る、またはノーマルワイドでご覧になるときの左右の背景（画像のない部分）や2画面の上下の背景、PC入力などをご覧になるときの背景の明るさを選択します。
お買い上げ時は「グレー」が選択されていて、設定しなおす必要はありません。

で「背景色」を選び、で設定する

で次のようにモードが切り換わります。

黒 ⟷ グレー

「黒」　：暗い部屋で映像を楽しむときなど
背景部分が明るく感じるときに選びます。この設定で長時間ご覧になると、映像部分のみが焼き付いてしまうことがあるのでご注意ください。
「グレー」：通常はこの設定でご使用ください。

5 焼き付き現象が生じた場合

で「白パターン」を選び、決定ボタンを押す

リモコンの戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。
戻る以外のボタンを押すと、! 戻る ボタンを押して下さい というというメッセージが表示されます。

6 設定が終了したらメニューボタンを押す

元の画面ボタンを押しても、設定画面が消えます。

お知らせ

静止画（画面表示、放送局から送られる時刻表示など）や、パソコンやゲーム機などの固定映像を長時間または繰り返し表示させた場合、ノーマルワイドで長時間ご覧になった場合は、プラズマパネルが焼き付く場合があります。
焼き付きを避けるためには、下記をおすすめします。
①同じ絵柄を長時間または繰り返し表示させないようにする。
②スクリーンセーバーを使用する。
③ノーマルワイドでご使用の際には、背景色をグレーに設定する。
焼き付きが軽度のときは、白パターンを表示する、または動画を映すことにより、目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。

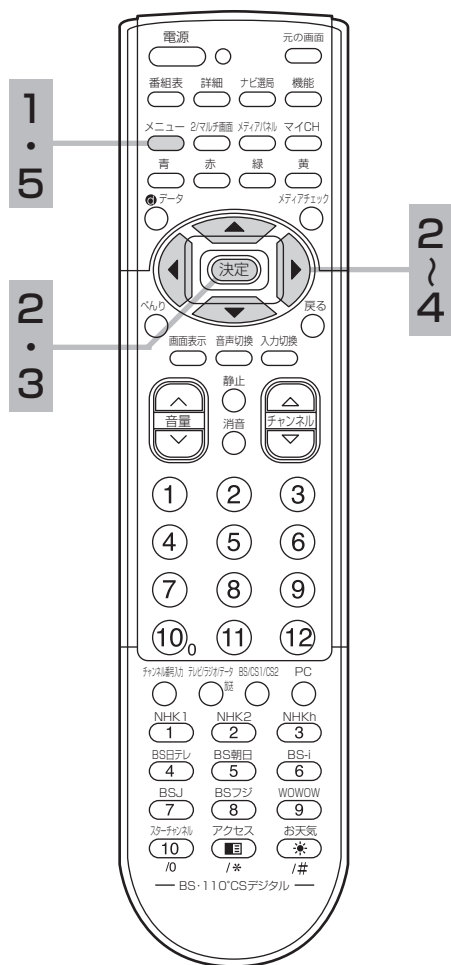
ご使用になる外部機器や接続方法に合わせて設定することができます。

モニター出力（ビデオ1） 69 ……ビデオ1入力端子に接続した映像および音声をモニター出力端子から出力したいときに設定します。

ゲームモード（ビデオ4） 69 ……AVCステーション前面のビデオ4入力端子に接続したテレビゲームの映像を検出して、自動的にテレビゲーム画面（ビデオ4）に切り換え、映像モードも自動的に選択することができます。

ビデオパワーセーブ設定 69 ……ビデオ入力信号がなくなった時に本機を省電力モードにする設定ができます。

メディア操作設定 70 ……メディアパネル 56 で操作するための、外部機器とメーカーを設定します。また入力切換ボタンを押したときに、空き入力端子を飛び越しする入力スキップ設定、画面表示ボタンを押したときのビデオ入力表示を設定することもできます。

コンポーネント設定 74 ……コンポーネント1（ビデオ4）～コンポーネント3（ビデオ6）に接続する機器を設定します。

モニター出力、ゲームモード、ビデオパワーセーブの設定

1 メニューボタンを押す

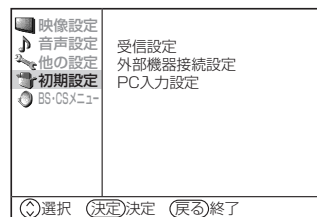
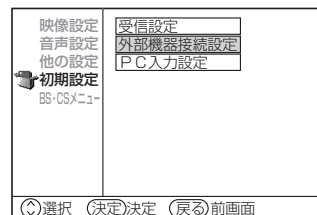
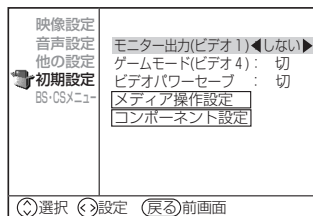
2 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

3 で「外部機器接続設定」を選び、決定ボタンを押す

4 で設定したい項目を選び、で設定する

設定項目		設定のポイント
モニター出力（ビデオ1）	する←→しない	ビデオ1の映像と音声をモニター出力端子から出力するときは「する」を選択します。
ゲームモード（ビデオ4）	切←→入	ビデオ4に入力した映像信号を検出して自動的にビデオ4に切り換え、映像モードを「ナチュラル」にします。(「入」設定時) 177
ビデオパワーセーブ	切←→入	ビデオ入力信号が無い状態が約10秒間続くと、パワーセービングシステムが働き、本機の消費電力を節減することができます。(「入」設定時) 190

5 設定が終了したらメニューボタンを押す

元の画面ボタンを押しても、設定画面が消えます。

お知らせ

「モニター出力（ビデオ1）：する」の場合、1台のビデオに本機の「BS・CS/モニター出力」と「ビデオ1入力」を同時に接続すると、発振によるノイズが生じることがあります。このような接続の場合は、「しない」に設定してください。

多機能の使いかた

メディア操作設定について

メディアパネル機能 56 をご使用になると、本機に接続したお手持ちの外部機器を、本機のリモコンで本機の画面に向かって操作することができます。
このメディアパネル機能をご使用になるには、外部機器とメーカーを登録する必要があります。また、空き入力端子の飛び越し（入力スキップ）設定や、ビデオ入力表示の書き換えをすることもできます。

メディア操作設定画面で設定できる機能

入力スキップの設定

ご使用にならない入力端子がある場合、入力切換ボタンを押したときに飛び越し（スキップ）させることができます。

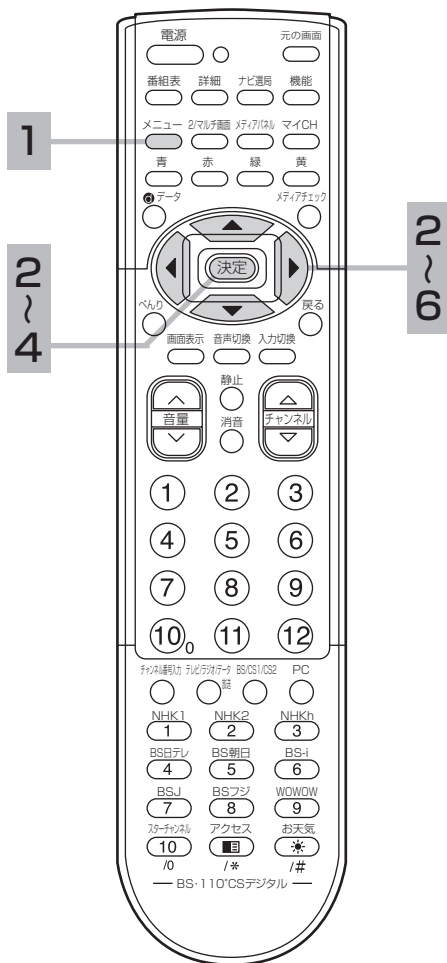
外部機器の設定

メディアパネル 56 で操作するお手持ちの外部機器を登録します。また、リモコンの画面表示ボタンを押したときのビデオ入力表示を書き換えることもできます。

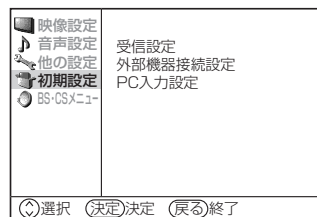
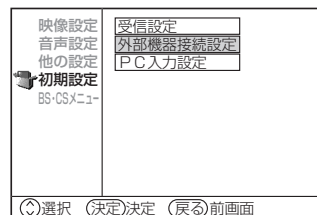
メーカーの設定

メディアパネル 56 で操作する外部機器のメーカーを設定します。リモコン信号のタイプを登録します。

テスト送信

メディアパネル 56 で外部機器を操作するためには、メディアコントローラーの接続と取り付け 132 を行います。
メディアコントローラーを取り付けるときは、外部機器の動作テストを行います。

メディア操作設定画面の使いかた

1 メニューボタンを押す

2 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

3 で「外部機器接続設定」を選び、決定ボタンを押す

4 で「メディア操作設定」を選び、決定ボタンを押す

メディア操作設定画面

5 で「入力端子」の項目を選び、で設定したいビデオ入力またはPC入力端子を選ぶ

入力端子「テレビ」はテレビ放送とBS・CSデジタル放送画面を意味します。

6 入力スキップの設定

例）ビデオ6を入力スキップさせたいとき

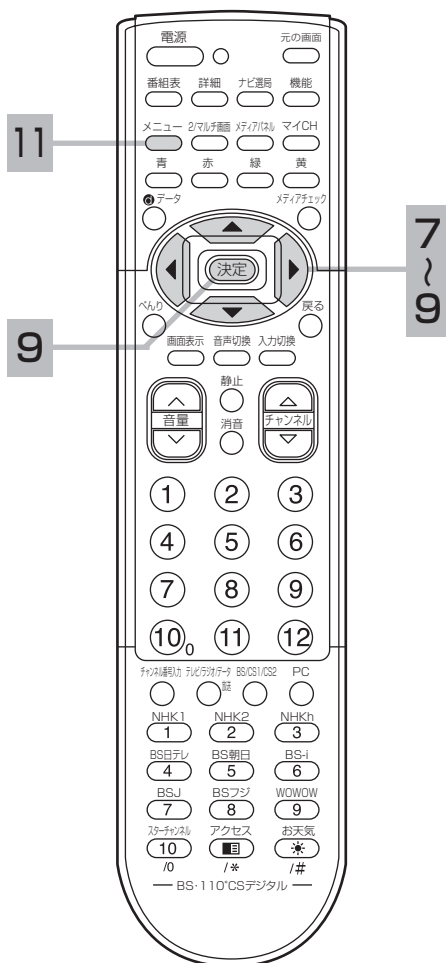
手順 4 で入力端子「ビデオ6」を選び、で「スキップ」の項目を選び、決定ボタンを押す

決定ボタンを押すたびに次のように切り換わります。

□：飛び越ししない（スキップしない）
☑：飛び越しする（スキップする）

- お買い上げ時はスキップしない状態に設定されています。
- 入力端子「テレビ」は入力スキップ設定することはできません。
- テレビ放送の空きチャンネルの飛び越し選局（チャンネルスキップ）については 148 を、BS・CSデジタル放送のチャンネルスキップについては 160 をご覧ください。

次ページにつづく

外部機器を接続するときに便利な設定（つづき）

7 外部機器の設定

例）ビデオ4にDVDを設定したいとき

手順 5で入力端子「ビデオ4」を選び、◁▷で「外部機器」の項目を選び、△▽で接続する外部機器を設定する

	入力端子	スキップ	外部機器	メーカー	テスト
映像設定					
音声設定					
他の設定	ビデオ1	□	VTR1	日立1	送信
初期設定	ビデオ2	□	VTR2	日立2	送信
BS·CSメニュー	ビデオ3	□	CATV	日立	送信
	ビデオ4	□	DVD	──	送信
	ビデオ5	□	──	──	──
	ビデオ6	☑	──	──	──
	PC	□			
	テレビ		AVアンプ	デノン	送信

◁▷項目選択 △▽設定 戻る前画面

△▽を押すたびに次のように切り換わります。

【ビデオ1〜ビデオ6のとき】

－－ ⟷ VTR1 ⟷ VTR2 ⟷ CATV ⟷ DVD ⟷ DVDレコーダー ⟷ HDDレコーダー ⟷ CSデジタル ⟷（－－に戻る）

【テレビのとき】

－－ ⟷ AVアンプ

【PCのとき】：外部機器を設定することはできません。

- メディアパネル操作 56 するためには「外部機器」設定と手順 8 のメーカー設定が必要です。また、「外部機器」設定は、ビデオ入力の表示書き換え機能の設定も兼ねています。
- 設定を解除するときは「－－」を選択します。

8 メーカーの設定

例）ビデオ4のDVDのメーカーを日立1に設定したいとき

手順 5 で入力端子「ビデオ4」を選び、◁▷で「メーカー」の項目を選び、△▽で外部機器のメーカーを設定する

	入力端子	スキップ	外部機器	メーカー	テスト
映像設定					
音声設定					
他の設定	ビデオ1	□	VTR1	日立1	送信
初期設定	ビデオ2	□	VTR2	日立2	送信
BS·CSメニュー	ビデオ3	□	CATV	日立	送信
	ビデオ4	□	DVD	日立1	送信
	ビデオ5	□	──	──	──
	ビデオ6	☑	──	──	──
	PC	□			
	テレビ		AVアンプ	デノン	送信

◁▷項目選択 △▽設定 戻る前画面

△▽を押すたびにメーカーが切り換わります。

メーカーには「日立1」〜「日立3」などのように複数の番号がついているものがあります。番号の数は機器やメーカーによって異なります。手順 9 のテストを「1」から順に行い、正しく動作するものを選んでください。

- 「メーカー」を設定すると「テスト」の項目に送信ボタンが表示されます。
- 外部機器の対応メーカーは、左の一覧表を参考にしてください。
  表に記載しているメーカーでも対応できない機種や機能もあります。
- メディアパネル操作 56 するためには、手順 7 の「外部機器」設定とともに「メーカー」設定が必要です。
- 「外部機器」の項目を設定していない場合は、「メーカー」を設定することができません。また、「外部機器」の項目を変更したときは「メーカー」の設定もクリアされます。
- PCのときメーカーを設定することはできません。

外部機器	対応メーカー
VTR1	日立、三菱、松下、ビクター、ソニー、東芝、シャープ、サンヨー、NEC、ゼネラル、フナイ
VTR2	日立、三菱、松下、ビクター、ソニー、東芝、シャープ、サンヨー、NEC、ゼネラル、フナイ
CATV	日立、東芝、松下、NEC、パイオニア、SA（サイエンティフィック・アトランタ）、富士通、DXアンテナ
DVD	日立、松下、ビクター、ソニー、東芝、パイオニア
CSデジタル	日立、松下、ビクター、ソニー、東芝
HDDレコーダー	日立、松下
DVDレコーダー	日立、松下
AVアンプ	デノン、パイオニア

9 テスト送信のしかた

例）ビデオ4のDVD（日立1）でテスト送信したいとき

まず、テスト前に132のメディアコントローラーの接続と取り付けを行い、テスト送信する外部機器の電源をリモコンで切っておきます。

次に手順 5 で入力端子「ビデオ4」を選び、 で「テスト」の項目を選び、決定ボタンを押す

外部機器の電源が入ったらテスト完了です。

- 決定ボタンを押すとメディアコントローラーのリモコン発光部から外部機器の電源信号が１回送信されます。
- 外部機器の電源が入らない場合は、手順 8「メーカーの設定」に戻って、次の番号についてテスト送信してください。

10 複数の「入力端子」について設定する場合は手順 1 ～ 9 をくり返す

11 設定が終了したらメニューボタンを押す

元の画面ボタンを押しても、設定画面が消えます。

お知らせ

- 手順 8 、9 で外部機器の電源が入らないときは、メディアコントローラーの取り付け場所を変えて、テスト送信を行ってみてください。何度かくり返しても電源が入らない場合は、対応できない機器と思われますので、「メーカー」の設定を「－－」にして設定を終了してください。
- 下記日立製ビデオ(DVDプレーヤー一体型を含む)は、メーカー名を「フナイ1」に設定してご使用ください。
  対象機種：V-F3、DV-PF2
  DV-PF2のDVD部を操作する場合は、メーカー名を「日立1」に設定してください。

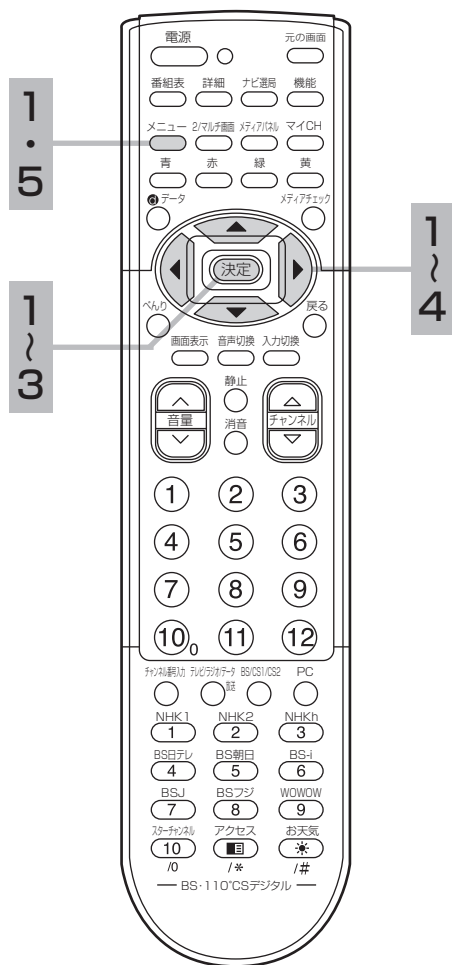
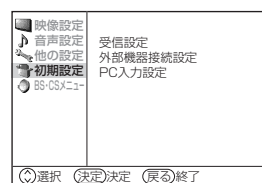
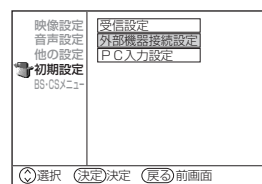
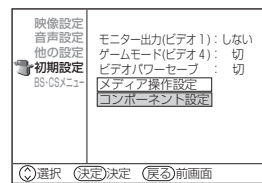
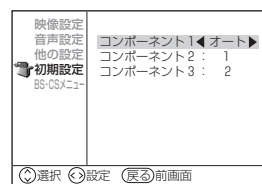
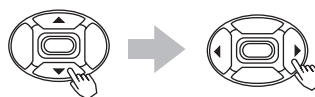
お守りください

手順 9 でテスト送信するとき、リモコンの決定ボタンを長押ししないでください。決定ボタンを長押しすると、リモコンとメディアコントローラーからのリモコン信号が干渉して、外部機器が正しく動作しないことがあります。また、テスト送信中は、他の機器のリモコン操作も行わないでください。

メ モ

入力端子「テレビ」で外部機器に「AVアンプ」を設定すると、入力端子「ビデオ1」～「ビデオ6」でも共通で使用することができます。
AVアンプの接続については179をご覧ください。

コンポーネントの設定

コンポーネント1（ビデオ4）、コンポーネント2（ビデオ5）、コンポーネント3（ビデオ6）に接続する機器を設定します。

1 メニューボタンを押し、で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

2 で「外部機器接続設定」を選び、決定ボタンを押す

3 で「コンポーネント設定」を選び、決定ボタンを押す

4 で設定したい項目を選び、で設定する

設定項目		設定のポイント
コンポーネント1（ビデオ4）	オート↔1↔2	コンポーネント1入力端子に接続する機器や信号により設定します。通常は「オート」でお使いください。
コンポーネント2（ビデオ5）	オート↔1↔2	コンポーネント2入力端子に接続する機器や信号により設定します。通常は「オート」でお使いください。
コンポーネント3（ビデオ6）	オート↔1↔2	コンポーネント3入力端子に接続する機器や信号により設定します。通常は「オート」でお使いください。

5 設定が終了したらメニューボタンを押す

元の画面ボタンを押しても、設定画面が消えます。

メ モ

コンポーネント設定について

コンポーネント信号は、接続する機器や信号によって色合いが異なる場合があります。通常は「オート」でお使いください。色合いが正しく再現できない場合は、「1」または「2」に設定してください。

録画中に本機のチャンネルを変えても、ご希望のBS・CSデジタル放送が確実に録画できるようにBS・CSチャンネルを固定します。

BS・CSデジタル放送を録画しながらテレビ放送を見たいとき

準備

お手持ちのビデオを本機と接続する。129

1 録画したいBS・CSチャンネルを選ぶ 26

2 BS・CSch固定について

メニューボタンを押し、で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

3 で「BS・CSch固定」を選び、で「入」にする

●BS・CSch固定「入」を設定すると「BS・CSchが固定されました」の表示が出ます。
●テレビ放送やビデオ入力でBS・CSch固定を選ぶと「切換できません」の表示が出て設定できません。

4 入力切換ボタンを押して、「ビデオ1」にする

ビデオを「ビデオ2」に接続している場合は、「ビデオ2」にします。

5 ビデオを外部入力に合わせて、録画したいチャンネルが映ることを確認し、録画をはじめる

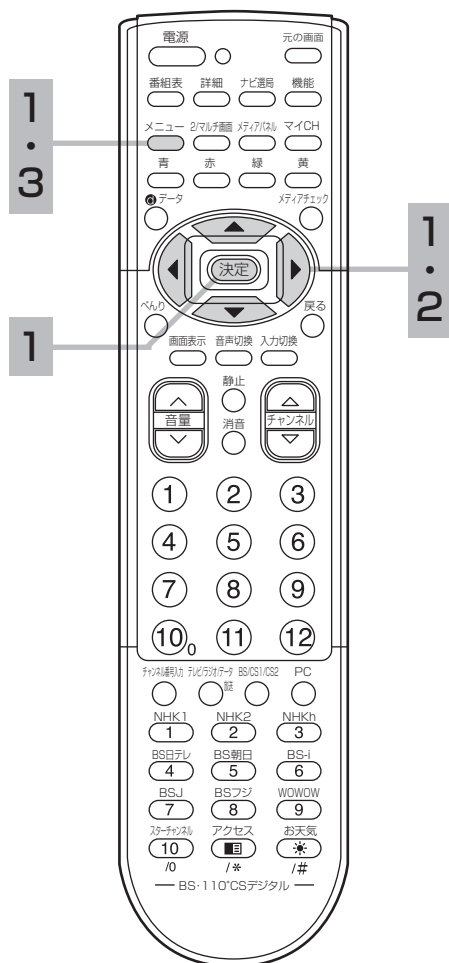
6 ご覧になりたいテレビ放送のチャンネルを選ぶ

BS・CSch固定を解除したいときは、固定されているBS・CSチャンネルを選び、手順 3 の操作で「切」を選びます。
「BS・CSch固定を解除しました」の表示が出ます。

お知らせ

録画予約を実行中はBS・CSch固定状態になります。

BS・CS録画出力の設定

BS・CSデジタル放送をビデオで録画するときの映像出力モードを設定することができます。

1 メニューボタンを押し、で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

2 で「BS・CS出力（ch固定)」を選び、で映像出力モードを選ぶ

フル	ワイド放送の番組は、スクイーズ映像（横圧縮映像）が出力されます。
画面と同じ	テレビ画面と同じ信号が出力されます。

3 メニューボタンを押す

元の画面ボタンを押しても、設定画面が消えます。

お知らせ

●BS・CS出力（ch固定）が「フル」の設定のとき、BS・CS/モニター出力端子からデータ放送および写真を見るの画面や字幕などは出力されません。
またこのとき、次の画面でBS・CSデジタル放送を選んだときも表示されません。
［2画面・マルチ画面・静止画面・メディアチェック画面・メディアパネル・PCウィンドウ］
BS・CSch固定してデータ放送や字幕を録画したい場合や、マルチ画面等でご覧になりたい場合は、BS・CS出力（ch固定）の設定を「画面と同じ」にしてください。

●「画面と同じ」に設定した場合、BS・CSch固定 75を設定する前に、録画するときのワイドモードを選択します。32
また、BS・CSch固定が「入」のときは、BS・CSデジタル放送の標準放送525i(480i)でのワイド切換はできません。

●BS・CSch固定「入」のとき、BS・CS出力（ch固定）の切り換えはできません。